

特定非営利活動法人 高浜南部まちづくり協議会

第12回 通常総会

思いやり 支え合い 手と手をつなぐ 大家族たかはま



貝殻展開催!!



ふれあい農園で笑顔!!



大人気!!個別防災



すこやかサタディ始動!!

日 時 平成29年5月28日(日)

午後6時30分から

会 場 高浜市南部第2ふれあいプラザ

大会議室

特定非営利活動法人 高浜南部まちづくり協議会

第 1 2 回 通常総会次第

1 開会のことば

2 理事長あいさつ

3 議 事

第 1 号議案 平成 2 8 年度事業報告の承認について

第 2 号議案 平成 2 8 年度収支決算の承認について

第 3 号議案 平成 2 9 年度事業計画（案）の承認について

第 4 号議案 平成 2 9 年度収支予算（案）の承認について

第 5 号議案 平成 2 9 年度理事・監事選任（案）の承認について

4 来賓あいさつ

高浜市市長 吉岡 初浩 様

愛知県議会議員 杉浦 孝成 様

高浜市市議会議長 杉浦 辰夫 様

5 閉会のことば

1. 事業実施の方針

高浜南部まちづくり協議会は、高浜市立港小学校区内の住民や各種団体が互いに協力し、住民相互の連帯感と自治意識の向上を図り、高齢者、チャレンジド(障がい者)、子どもたちを始め、すべての住民が共に支えあい、やすらぎとふれあいのある心豊かな地域共生のまちづくりを目的にする事が理念として示されています。

28年度も子どもの育成、特に子どもの貧困対策や時代の要望に応える高齢者の生涯現役活動やコミュニティビジネス等の活動を取り込み、南部地区の要望や実態に合わせた活動に地域の力を合わせ実施しました。

2. 事業の実施に関する報告

ア チャレンジドの自立支援に関する事業

(単位:円)

項目	活動月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	取り組み結果と内訳	金額
地域美化活動		*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	地域共生の理解度向上を更に定着するため、チャレンジドがプラザ周辺の美化活動を実施した。 ・花、苗、肥料、消耗品等 ・参加者 12回=324名	73,565
就労体験活動		*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	チャレンジドの就労支援に向け、プラザ駐車場の清掃活動を通して就労実習、就労体験の積み上げを継続した。 一般就労:1名 ・お茶代等 ・参加者 12ヶ月×22日×7名=1,848名	184,800
支援勉強会		*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	スタッフ・支援者を対象に救命救急講習会や社会生活技能訓練、社会的スキル訓練技能習得に関する勉強会を実施した。 ・参加者 12名×12ヶ月=144名	0
施設等見学会								*	*				*	先進的事例施設等の視察研修を行い、グループホーム開設を含め今後の事業展開の参考にした。 見学:ぬくもり福祉会(4名)、社福 くるみ会(3名) 社福 オンリーワン(30名) ・交通費、手土産代等 ・参加者 3回=37名	49,960
チャレンジド能力向上活動			*	*	*		*		*				*	チャレンジドの能力向上を目的として、実習活動を実施した。 ・実習活動用消耗品等 ・参加者 7回×17名=119名	75,089
自立した施設運営や就労支援のスタッフ研修							*			*	*			自立した施設運営や就労支援強化に向け、スタッフを対象にした研修会へ参加した。 ・研修費、交通費等 ・参加者 3回=3名	70,386
チャレンジドの「働く」を通じたまちづくり事業													*	チャレンジドの地域交流事業の実施に向けて周知活動及び交流会の実施をした。 <交流会> ・消耗品費、会場費等 ・参加者 1回=150名 ----- <のりカフェ> ・講師謝礼、事務費等 ・参加者 2回=36名 ----- <講演会> ・講師謝礼、会場費等 ・参加者 1回=90名	131,760
地域の方々とチャレンジドの共生事業										*				施設見学、音楽祭参加でチャレンジドの表現活動や地域交流の実際を学んだ。 系賀一雄記念賞音楽祭(4名) NPO法人蔭の臺(16名) ・交通費、手土産代等 ・参加者 2回=20名	17,440
行事回数: 306回 参加人員: 2,771名														603,000	

イ 介護予防に関する事業

(単位:円)

項目	活動月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	取り組み結果と内訳	金額
健康体操	8回/月	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	講師による介護予防体操と健康講話を継続した。 ・講師謝礼、器具補充等 ・参加者 94回×33名=3,102名	309,888
男のレシピ研究会		*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	調理を通して参加者同士のふれあい交流を深めた。 ・器具補助等 ・参加者 12回×15名=180名	104,299
認知症サポーター養成講座												*	*	各町内会・小学校等を対象に認知症サポーター養成講座を実施。芝居を併用し質も向上した。 ・啓発用資料、消耗品等 ・参加者 4回×30名=120名	910
宅老所訪問による介護予防活動		*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	宅老所の利用者に対する介護予防のために支援する。 ・消耗品等 ・参加者 12回×30名=360名	537
生涯現役のまちづくり活動		*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	生涯現役のまちづくり事業の青空市を開催、運営した。 ・資料、調査、消耗品等 ・参加者 48回×15名=720名	32,465
行事回数: 170回 参加人員: 4,482名														448,099	

ウ 子どもの健全育成に関する事業

(単位:円)

項目	活動月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	取り組み結果と内訳	金額
子どもの居場所づくり	360日解放			*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	就学前の児童の遊び場や親同士の交流を推進し、子育て支援の場を整備、提供した。 ・支援者謝礼、玩具の補充等 コミュニティスペース・談話室 18,774名	47,744
親向け教室		*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	ストレッチ体操、アロマクラフトなど親向け教室を継続した。 ・講師謝礼、材料等 ・参加者 32回=312名	102,852
子ども向け教室					*	*				*	*			習字アート、子ども料理など子ども教室を継続した。 ・講師謝礼、材料、消耗品等 ・参加者 9回=103名	66,877
季節特別教室					*	*								夏休みに算数教室・書道教室などを開催した。 ・講師謝礼、消耗品等 ・参加者 7回=125名	26,788
親子ふれあい教室						*								アロマクラフトを開催し親子で交流を図った。 ・講師謝礼 ・参加者 1回=33名	3,000
ものづくりイベント						*						*		昆虫作り、凧作りなど、ものづくり教室を継続した。 ・講師謝礼、材料、消耗品等 ・参加者 2回=82名	9,487
子どもの健全育成活動補助		*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	地域の団体と協働で事業を実施し、子ども健全育成に対する支援を図った。 ・材料、啓蒙活動品、消耗品等 ・参加者 キッズクラブ、ラビットホース、おやじの会	130,000
青少年の非行防止活動												*		行事回数: 306回 参加人員: 2,771名 ・講師謝礼、交通費、消耗品等 ・参加者 1回×370名=370名	240,498
行事回数: 66回 参加人員: 20,504名														627,246	

エ 地域の防災防犯に関する事業

(単位:円)

項目	活動月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	取り組み結果と内訳	金額
個別防災訓練			*	*										親子を対象に体験型の防災訓練を継続して実施した。 実施先:名古屋市港防災センター ・交通費、防災啓発品、消耗品等 ・参加者 2回×65名=130名	476,851
総合防災訓練							*							総合防災訓練を実施し、地域防災力の向上を図った。 ・高浜市総合防災訓練 ・参加者 1回×350名=350名	126,789
防災倉庫管理							*						*	港小学校、南中学校の資機材倉庫内の機材の管理及び試運転等を行った。 ・2ヶ所(港小学校・南中学校) ・参加者 2回×2ヶ所×7名=28名	174,871
3町内会 防災勉強会						*						*		3町内会住民を対象に防災・防犯勉強会を開催した。 田戸町地域で福祉施設・保育園合同の避難訓練を実施した。 ・愛知県警と伊勢湾水理環境管理センター 27名 ・田戸地区避難訓練 190名	101,687
要援護者支援		*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	・声かけ、見守り地域活動の重点展開を行った。 ・区内の要支援者を調査し、有事の際の要支援者の人数、位置、支援内容の把握に利用した。 ・平常時の見回りは福祉へフィードバックしている。 ・調査、訪問活動、消耗品等 ・対象者 12回×10名=120名	119,712
防災力向上 フォーラム							*							総合防災訓練の中で防災講話を実施した。	0
青色防犯 パトロール		3回/週		*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	青色回転灯装備車による防犯パトロールを継続した。 ・ガソリン代、車輛整備点検等 ・参加者 309名 週3回(143回/年)	101,389
防犯灯管理		*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	港小学校区内の防犯灯の球切れの取次や修理依頼などを行った。 ・修理、球交換等	369,290
居住住宅 耐震診断の促進							*						*	耐震診断対象住宅の洗い出しと啓発を促進した。 ・啓発資料、消耗品等 ・2回×2名=4名	0
行事回数: 164回 参加人員: 1,158名														1,470,589	

オ 公共施設の管理等に関する事業

オ-① 公園管理

(単位:円)

項目	活動月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	取り組み結果と内訳	金額
公園定期管理		*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	碧海公園、洲崎公園、外淵公園の定期清掃と管理を行った。 ・修理、消耗品、謝礼チケット等 ・2回/月×20名×12ヶ月=480名×3公園=計72回 1,440名	780,202
各町内の公園 まつり盛り上げ		*			*								*	公園まつりで地域コミュニケーション広場の活用を支援し盛り上げた。 ・3月(碧海公園) =参加者300名 ・4月(洲崎公園) =参加者300名 行事回数: 306回 参加人員: 2,771名 ・各公園×50,000円(+前年洲崎公園分)	200,000
行事回数: 75回 参加人員: 2,440名														980,202	

オー② ふれあい福祉農園管理

(単位:円)

項目	活動月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	取り組み結果と内訳	金額
ふれあい福祉農園管理		*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	南部保育園、南部幼稚園の園児と共に農園管理を行い高齢者と、幼児のふれあいの場を作った。 <圃場整備と日々管理> 水やり、草取り、追肥、作物の手入れ ・5、11月 耕運、漉込み(堆肥、石灰、肥料)、燃料 ・5、6、7、8、9、10月 除草、追い肥、水やり等 ・参加者 12ヶ月×10回×3名=360名	4,480
植え付け 収穫イベント		*	*				*	*				*		<植付け> ・種、苗他 ・4月 落花生、サツマイモ ・4、5月 トウモロコシ、ミニトマト、ナス、ピーマン ・9月 大根 ・10月 玉ねぎ ・2月 じゃがいも ・参加者 5回×30名=150名	46,710
			*		*	*		*				*		<収穫> ・5月 たまねぎ、じゃがいも 1回×25名=25名 ・7、8月(ナス、ミニトマト、ピーマン等) 6回×25名=150名 ・10月(薩摩芋、落花生) 3回×30名=90名 ・2月(大根) 3回×30名=90名 行事回数: 138回 参加人員: 865名	
合計															51,190

オー③ 第2ふれあいプラザ事務管理

(単位:円)

項目	活動月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	内容・予算	金額
事務管理		*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	事務業務の精度向上による運営の効率化を図った。 ・保険、租税公課、会議費、事務消耗品等	303,004
事務活動		*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	新しいプラザの広報の強化。 ・行政他、連絡・調整(講習、見学対応) ・各事業サポート、会議費等 ・広報グループ費用(写真、印刷)等	
合計															303,004

オー④ 第2ふれあいプラザ施設管理

(単位:円)

項目	活動月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	内容・予算	金額
施設管理		*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	・事務、人件費(管理人:7人) ・設備点検、清掃、メンテナンス、光熱費、保険等	4,947,552
運営活動		*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	地域活動の連携を図った。 ・生涯現役に関する行事(ボッチャ、体操、書道など) ・地域住民間の盛り上げ(音楽会、パーティーなど) ・住民資源の活発化(手芸品販売など)	
利用者: 12,152名															
合計															4,947,552

オー⑤ 図書・体育館鍵管理

(単位:円)

項目	活動月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	内容・予算	金額
図書管理		*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	・本の入替、読書啓発、蔵書の整理をした	0
体育館鍵管理		*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	・港小学校施設開放の施設鍵管理をした	220,000
合計															220,000

オー⑥ まち協事務管理

(単位:円)

項目	活動月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	取り組み結果と内訳	金額
事業管理		*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	事務業務の精度向上による運営の効率化を図った。 ・保険、租税公課、会議費、事務消耗品等	3,630,153
事務局活動		*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	まち協ホームページの更新を含め広報を強化した。 ・行政他、連絡・調整(講習、見学対応) ・各事業サポート、会議費等 ・広報グループ費用(写真、印刷)等	10,660
合 計														3,640,813	

オー⑦ プラザ施設管理

(単位:円)

項目	活動月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	取り組み結果と内訳	金額
施設管理		*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	・事務、人件費(管理人:6人) ・設備点検、清掃、メンテナンス、光熱費	8,509,195
運営活動		*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	・放課後の子どもの居場所提供 ・各種会議への会場提供	24,000
利用者: 16,513名															
合 計														8,533,195	

カ 地域資源活用事業

(まちづくりに関する事業)

(単位:円)

項目	活動月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	取り組み結果と内訳	金額
地域資源活用活動						*	*	*	*	*			*	・地域資源の魅力を理解し、活用を図り地域の活性化を目指す活動を行った。 ・鬼みち祭り、川まつり、シルバーフェスタ等 材料、消耗品、その他 参加者 8回=620名	632,637
									*					・文化財の保存に関する調査、冊子発行準備、交通費等 参加者 1回×10名=10名	0
		*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	・かわらパーク製作(洲崎公園内) 材料、機械借用、その他 参加者 12回×10名=120名	0
													*	・豆まき祭 購入資材、豆等 参加者 1回×300名=300名	27,326
生涯教育活動 (社会教育推進事業)		*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	・コミュニティビジネス(小規模土木工事) 30件 人件費(100人工×800円) 交付金対象外 資材、器械借用費、その他	1,275,413
		*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	・まちづくりの見地から、社会教育活動を考え、南部第2ふれあいプラザ(旧・南部公民館)をその実現の場として有効活用していく 20回/年 1,000名	717,080
行事回数: 72回 参加人員: 2,150名														2,652,456	

特記事項

* 28年度は高浜南部第2ふれあいプラザ(旧南部公民館)の指定管理(運営管理)を行うことが出来るようになった。

これにより種々の催事ができるようになり、より地域住民の憩いの場となっている。

* 子どもの貧困対策の取り組みとして、すこやかサタディを田戸町共生型グループホーム(あっぼ)にて第2、第4土曜日開催している、一度来た子どもは継続して参加しており、子どもの評判は良い、今後も継続して実施していきたい。

第2号議案

平成28年度 特定非営利活動に係る事業会計収支決算書
平成28年4月1日から平成29年3月31日まで

特定非営利活動法人高浜南部まちづくり協議会
(単位:円)

資金収支の部

科 目	予算額	決算額	差異	備 考
I 経常収入の部				
1 事業収入	15,487,072	15,618,009	130,937	
1) 介護予防に関する事業収入	100,000	99,800	△ 200	参加者負担金
2) 子どもの健全育成に関する事業収入	20,000	52,200	32,200	参加者負担金
3) 地域の防災・防犯に関する事業収入	0	77,500	77,500	参加者負担金
4) 公共施設の管理等に関する事業収入	14,467,072	14,467,072	0	南部ふれあいプラザおよび第2プラザ管理受託収入14,267,072円、港小体育館鍵管理収入200,000円
5) コミュニティビジネス収入	900,000	921,437	21,437	
2 補助金等収入	7,909,000	8,154,000	245,000	
1) 交付金収入	7,909,000	7,989,000	80,000	市民予算枠事業交付金3,922,000円 地域内分権内推進事業交付金3,987,000円 コミュニティビジネス補助金80,000円
2) 受取民間助成金	0	165,000	165,000	生涯教育活動 碧海町町内会51,000円、田戸町町内会59,000円、二池町町内会55,000円
3 公共施設利用料収入	402,420	406,150	3,730	
1) 施設利用料収入	402,420	406,150	3,730	南部ふれあいプラザ利用料収入720円 第2プラザ利用料収入405,430円
4 雑収入	0	372,112	372,112	
1) 受取利息	0	877	877	利息
2) 雑収入	0	371,235	371,235	コピー代・貸出料94,735円、イベント収入276,500円
3) 前期損益修正益	0	0	0	
経常収入合計	23,798,492	24,550,271	751,779	
II 経常支出の部				
1 事業費	20,776,072	20,836,533	60,461	
1) チャレンジの自立支援に関する事業費	603,000	603,000	0	事業報告参照[ア]
2) 介護予防に関する事業費	482,000	448,099	△ 33,901	事業報告参照[イ]
3) 子どもの健全育成に関する事業費	608,000	627,246	19,246	事業報告参照[ウ]
4) 地域の防災・防犯に関する事業費	1,547,000	1,470,589	△ 76,411	事業報告参照[エ]
5) 公共施設の管理等に関する事業費	16,609,072	15,035,143	△ 1,573,929	事業報告参照[オ]①～⑤、⑦
6) 地域資源活用事業費	927,000	2,652,456	1,725,456	事業報告[カ]
2 管理費	4,039,420	3,651,013	△ 388,407	事業報告[オ]⑥
1) 給料手当	720,000	720,000	0	非常勤職員
2) 福利厚生費	5,000	10,000	5,000	香典
3) 会議費	30,000	21,680	△ 8,320	総会、理事会、役員会など
4) 接待交際費	0	18,000	18,000	香典
5) 修繕費	300,000	113,357	△ 186,643	車検費用
6) 旅費交通費	15,000	4,090	△ 10,910	実費弁済分
7) 通信運搬費	1,000	82	△ 918	切手代
8) 消耗品費	746,000	786,837	40,837	事務用品など
9) 燃料費	438,000	213,855	△ 224,145	ノア、軽トラガソリン代
10) 印刷製本費	5,000	0	△ 5,000	
11) 減価償却費	105,000	125,401	20,401	軽トラック分など
12) 保険料	450,000	412,611	△ 37,389	自動車保険料、活動保険料
13) 租税公課	602,000	629,600	27,600	県、市民税、消費税
14) 支払手数料	600,000	579,960	△ 20,040	税理士報酬など
15) 雑費	22,420	15,540	△ 6,880	振込手数料など
3 予備費	529,124	0	△ 529,124	
1) 予備費	529,124	0	△ 529,124	
経常支出合計	25,344,616	24,487,546	△ 857,070	
経常収支差額	△ 1,546,124	62,725	1,608,849	

科 目	予算額	決算額	差異	備 考
Ⅲ その他資金収入の部				
その他資金収入 計	0	0	0	
Ⅳ その他資金支出の部				
什器備品支出	0	584,625	584,625	草刈り機(自走式)
その他資金支出 計	0	584,625	584,625	
法人税等	0	71,000	71,000	
当期収支差額	△ 1,546,124	△ 592,900	953,224	
前期繰越収支差額	1,546,124	1,546,124	0	
次期繰越収支差額	0	953,224	953,224	

正味財産増減計算の部	予算額	決算額	差異	備 考
(正味財産増減の部)				
Ⅴ 正味財産増加の部				
1 資産増加額				
1) 当期収支差額	0	0	0	
2) 什器備品購入額	0	584,625	584,625	草刈り機(自走式)
2 負債減少額	0	0	0	
増加額合計	0	584,625	584,625	
Ⅵ 正味財産減少の部				
1 資産減少額				
1) 当期収支差額	1,546,124	592,900	△ 953,224	
2) 有形固定資産減価償却額	0	0	0	
2 負債増加額	0	0	0	
減少額合計	1,546,124	592,900	△ 953,224	
当期正味財産増加額	△ 1,546,124	△ 8,275	1,537,849	
前期繰越正味財産額	2,956,104	2,956,104	0	
当期正味財産合計	1,409,980	2,947,829	1,537,849	

監 査 報 告

上記の収支決算報告について詳細に監査の結果、適正である事を認めます。

平成29年5月19日

特定非営利活動法人高浜南部まちづくり協議会

監事 神谷 義彦 印

監事 筒井 光男 印

監事 都築 恒夫 印

当局の指摘により監事の自筆署名及び捺印は略しています

1. 事業実施の方針

高浜南部まちづくり協議会は、高浜市立港小学校区内の住民や各種団体が互いに協力し、住民相互の連帯感と自治意識の向上を図り、高齢者、チャレンジド(障がい者)、子どもたちを始め、すべての住民が共に支えあい、やすらぎとふれあいのある心豊かな地域共生のまちづくりを目的とする事が設立の理念として示されています。

29年度も新しい計画に基づき更なる飛躍を期して「すこやかサタデイ」をはじめ子どもの健全育成事業の活動、高齢者の見守りや生涯現役活動及びコミュニティビジネス等の活動、高浜市南部第2ふれあいプラザを拠点とした活動を地域住民と力を合わせて推進していきます。

2. 事業の実施に関する事項

ア チャレンジドの自立支援に関する事業

(単位:円)

項目	活動月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	内容・予算	金額
地域美化活動		*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	チャレンジドの地域共生の理解度向上を更に定着するため、プラザ周辺の美化活動を実施する。 ・草刈り、種苗、消耗品等 ・参加者 12回×25名=300名	70,000
就労体験活動		*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	チャレンジドの就労支援に向け、プラザ駐車場の清掃活動を通して就労実習・就労体験を実施する。 ・お茶代、消耗品他 ・参加者 12ヶ月×21日×7名=1,764名	185,000
支援勉強会		*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	地域の福祉事業スタッフ・支援者を対象に社会生活技能訓練、社会的スキル訓練に関する勉強会を実施する。 ・参加者 12ヶ月=144名	0
施設等見学会						*								先進的事例施設等の視察研修を行い、取り組み状況からスキルアップを目指す。 ・交通費、資料等 ・参加者 1回×30名=30名	60,000
チャレンジド能力向上活動			*		*		*		*		*		*	チャレンジドの能力向上を目的として、実習活動を実施する。 ・実習活動用消耗品等 ・参加者 6回×21名=126名	97,000
自立した施設運営や就労支援のスタッフ研修								*						自立した施設運営や就労支援強化に向け、スタッフを対象にした研修会へ参加する。 ・受講料、宿泊費、交通費等 ・参加者 1回×1名=1名	30,000
チャレンジドの「働く」を通じたまちづくり事業													*	チャレンジドの地域交流事業の実施に向けて周知活動及び交流会の実施。 ＜交流会(ポッチャ大会)＞ ・消耗品費、会場費等 ・参加者 1回×100名=100名	45,000
					*			*		*				＜保護者支援に関する事業(のりカフェ)＞ ・講師謝礼、事務費等 ・交流会(3回) ・参加者 30名×30名×30名=90名	
地域の方々とチャレンジドの共生事業					*							*		地域共生のための先進地事例の見学等。 ・見学交通費等 ・参加者 3回=70名	116,000
行事回数: 291回 参加人員: 2,625名															603,000

イ 介護予防に関する事業

(単位:円)

項目	活動月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	内容・予算	金額
健康体操	8回/月	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	講師による介護予防体操と健康講話を継続する。 ・講師謝礼、器具補充等 ・参加者 94回×35名=3,290名	282,000
男のレシピ研究会		*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	調理を通して参加者のふれあい交流を深める。 ・器具補助等 ・参加者 12回×15名=180名	105,000
認知症サポーター養成講座				*	*								*	各町内会・小学校等を対象に認知症サポーター養成講座を実施する。 ・啓発用資料、消耗品等 ・参加者 5回×40名=200名	20,000
宅老所訪問による介護予防活動		*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	宅老所利用者に対し介護予防のために支援する。 ・消耗品等 ・参加者 12回×15名=180名	25,000
生涯現役のまちづくり活動		*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	南部地域での健康自生地活動拠点8カ所を中心に活動していく。 ・資料、調査、消耗品等 ・参加者 12回×160名=1,920名	50,000
														行事回数: 135回 参加人員: 5,360名	482,000

ウ 子どもの健全育成に関する事業

(単位:円)

項目	活動月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	内容・予算	金額
子どもの居場所づくり	360日開放			*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	就学前の児童の遊び場や親同士の交流を計画し、子育て支援の場を整備、提供する。 ・支援者謝礼、玩具の補充等 (コミュニティスペース・談話室) 19,000名	24,000
親向け講座		*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	手芸、ストレッチ体操、アロマクラフトなど親向け講座を継続する。 ・講師謝礼、消耗品等 ・参加者 32回×15名=480名	113,000
子ども向け講座				*	*	*		*		*	*	*	*	習字アート、子ども料理など子ども講座を継続する。 ・講師謝礼、消耗品等 ・参加者 32回×15名=480名	40,000
季節特別講座					*	*				*				夏休み・冬休みにさんすう塾・書道講座などを開催する。 ・講師謝礼、消耗品等 ・参加者 4回×50名=200名	20,000
親子ふれあい講座					*									ろうそく作り、石鹸作りなど親子向けの講座を実施し交流を図る。 ・講師謝礼、消耗品等 ・参加者 1回×15名=15名	6,000
ものづくり講座						*				*				釘アート、凧作りなど、ものづくり講座を継続する。 ・講師謝礼、材料、消耗品等 ・参加者 4回×15名=60名	41,000
子どもの健全育成活動補助			*											地域の団体と協働で健全育成に対し支援を図る。 ・啓蒙活動品、消耗品等 ・協業、支援団体 キッズクラブ、ラビットホーイズ、おやじの会	133,000
青少年の非行防止活動													*	講演会及び地域の親、教師向け講座を実施する。 ・講師謝礼、交通費、消耗品等 ・参加者 1回×50名=50名	150,000
新 子どもの明るい未来を支援する活動		*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	子どもの健全育成に関する活動に参画する。 ①「あすたか」の学習項目支援(ものづくり等)(20人=2回/年) ②「ステップ」の昼食支援及びイベント支援(27人=6回/年) ③夕食支援の立ち上げ(15人=2回/月) ・参加者 32回=480名	4,000
														行事回数: 467回 参加人員: 20,811名	531,000

工 地域の防災防犯に関する事業

(単位:円)

項目	活動月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	内容・予算	金額
個別防災訓練			*	*										親子を対象に体験型の防災訓練を継続して実施する。 実施先:名古屋市港防災センター ・交通費、消耗品等 ・参加者 2回×60名=120名	230,000
総合防災訓練							*							総合防災訓練を実施し、地域防災力の向上を図る。 ・高浜市総合防災訓練 ・参加者 1回×250名=250名	84,000
防災倉庫管理							*					*		港小学校、南中学校の資機材倉庫内機材の管理及び試運転等を行う。 ・2ヶ所(港小学校・南中学校) ・参加者 2回×2ヶ所×3名=12名	20,000
3町内会 防災勉強会				*			*	*	*					3町内会毎に、理事及び班長を対象に防災勉強会を開催する。 ・防災体験用品、消耗品等 ・参加者 3町×計4回=230名 (田戸80名、碧海30名、二池120名)	91,000
要援護者支援		*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	・声かけ、見守り地域活動の重点展開を行う。 ・また地区内の要支援者を調査し、支援内容の把握に利用する。 ・平常時の見回りは福祉へフィードバックする。 ・調査、訪問活動、消耗品等 ・対象者 12回×10名=120名	101,000
防災力向上 フォーラム									*					3町対象に第2プラザにて避難所運営、クロスロードゲームを対象に防災訓練を行う。 ・避難所運営用具、第2プラザ使用料等 ・参加者 3町×1回=150名	38,000
居住住宅 耐震診断の促進		*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	耐震診断対象住宅の洗い出しと受診を促進する。 ・啓発用資料、消耗品等 ・対象 3町×10軒=30軒=30名	0
青色防犯 パトロール		5回/週		*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	青色回転灯装備車による防犯パトロールを継続する。 おやじの会と合同。 ・ガソリン代、車輛整備点検等 ・参加者 700名 週5回(240回/年)	606,000
新 子どもの 安全見守り		*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	下校時や夜間の見回り「子ども110番の家」との連携など。おやじの会との合併。 ・啓発用資料、消耗品等 ・参加者 2ヶ所×1名=20名 ・対象 3町×10軒=30軒=30名	320,000
防犯灯管理		*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	港小学校区内の防犯灯の球切れの取次や修理依頼などを行う。 ・修理、球交換等	206,000
														行事回数: 282回 参加人員: 1,662名	1,696,000

オ 公共施設の管理等に関する事業

オー① 公園管理

(単位:円)

項目	活動月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	内容・予算	金額
公園定期管理		*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	碧海公園、洲崎公園、外淵公園の定期清掃と管理を行う。 ・修理、消耗品、謝礼チケット等 ・2回/月×20名×12ヶ月=480名×3公園=計72回 1,440名	1,030,000
各町内の公園 まつり盛り上げ		*			*								*	公園まつりで地域コミュニケーション広場の活用を支援。 ・3月(碧海公園) =参加者250名 ・4月(洲崎公園) =参加者300名 ・7月(外淵公園) =参加者400名 ・各公園×50,000円	150,000
新 稗田川堤防 環境管理				*					*					稗田川堤防の 地 橋から外淵橋までの二池町側堤防の草刈等環境維持管理をする。 ・参加者 2回×10名=20名	71,000
行事回数: 77回 参加人員: 2,410名														1,251,000	

オー② ふれあい福祉農園管理

(単位:円)

項目	活動月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	内容・予算	金額
ふれあい福祉 農園管理		*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	南部保育園、南部幼稚園の園児と共に農園管理を行い高齢者と、幼児のふれあいの場を作る。 <圃場整備と日々管理> 水やり、草取り、追肥、作物の手入れ ・5、11月 耕運、漉込み(堆肥、石灰、肥料)、燃料 ・5、6、7、8、9、10月 除草、追肥、水やり等 ・参加者 12ヶ月×6回×3名=216名	62,000
			*	*			*	*				*	<植付け>種、苗他 ・5月 トウモロコシ、ミニトマト、ナス ・6月 薩摩芋、落花生 ・9月 大根・10月 玉ねぎ・2月 じゃがいも ・参加者 5回×30名=150名		
			*		*	*		*				*	*	<収穫> ・5月 たまねぎ、じゃがいも ・7、8月(ナス、ミニトマト、トウモロコシ) 6回×25名=150名 ・10月 (薩摩芋、落花生) 3回×30名= 90名 ・1、2月(大根) 3回×30名= 90名	
行事回数: 89回 参加人員: 696名														62,000	

オー③ 第2ふれあいプラザ事務管理

(単位:円)

項目	活動月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	内容・予算	金額
事務管理		*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	事務業務の精度向上による運営の効率化。 ・保険、租税公課、会議費、事務消耗品等	1,615,312
事務活動		*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	新しいプラザの広報の強化。 ・行政他、連絡・調整(講習、見学対応) ・各事業サポート、会議費等 ・広報グループ費用(写真、印刷)等	
合 計														1,615,312	

オー④ 第2ふれあいプラザ施設管理

(単位:円)

項目	活動月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	内容・予算	金額
施設管理		*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	・事務、人件費(管理人:7人) ・設備点検、清掃、メンテナンス、光熱費、保険等	4,034,688
運営活動		*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	地域活動の連携 ・生涯現役に関する行事(ボッチャ、体操、書道など) ・地域住民間の盛り上げ(音楽会、パーティーなど) ・住民資源の活発化(手芸品販売など)	
利用者: 19,600名以上															
合 計														4,034,688	

オー⑤ 図書・体育館鍵管理

(単位:円)

項目	活動月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	内容・予算	金額
図書管理		*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	・本の入替、読書啓発、蔵書の整理	0
体育館鍵管理		*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	・港小学校施設開放の施設鍵管理	300,000
合 計														300,000	

オー⑥ まち協事務管理

(単位:円)

項目	活動月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	内容・予算	金額
事業管理		*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	事務業務の精度向上による運営の効率化。 ・保険、租税公課、会議費、事務消耗品等	3,390,500
事務局活動		*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	まち協ホームページの更新を含め広報の強化。 ・行政他、連絡・調整(講習、見学対応) ・各事業サポート、会議費等 ・広報グループ費用(写真、印刷)等	150,000
合 計														3,540,500	

オー⑦ プラザ施設管理

(単位:円)

項目	活動月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	内容・予算	金額
施設管理		*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	・事務、人件費(管理人:6人) ・設備点検、清掃、メンテナンス、光熱費、保険等	8,532,072
運営活動		*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	・放課後の子どもの居場所提供 ・各種会議への会場提供	85,000
利用者: 19,000名以上															
合 計														8,617,072	

カ 地域資源活用事業

(単位:円)

項目	活動月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	内容・予算	金額
地域資源活用活動							*	*	*	*	*		*	地域資源の魅力を理解し、活用を図り地域の活性化を目指す。 鬼みち祭り、川まつり、シルバーフェスタ等 ・材料、消耗品、その他 ・参加者 8回=620名	110,000
									*					文化、伝統伝えたい活動 ・参加者 1回×10名=10名	145,000
		*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	かわらパーク製作(洲崎公園内) ・材料、機械借用、その他 ・参加者 12回×10名=120名	80,000
													*	豆まき祭 ・購入資材、豆等 ・参加者 1回×300名=300名	40,000
		*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	コミュニティビジネス(小規模土木工事) 30件 ・資材、器械借用費、その他	800,000 交付金対象外
生涯教育活動 (社会教育推進事業)		*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	まちづくりの見地から、社会教育活動を考え、南部第2ふれあいプラザ(旧・南部公民館)をその実現の場として有効活用していく。 ・参加者 20回/年1,000名	497,000
行事回数: 72回 参加人員: 2,050名														1,672,000	

特記事項

* 29年度においては、3グループで新規事業を立ち上げ、子どもや環境に力点を置き南部まちづくり協議会が地域と共に発展し、住みよいまちづくりに貢献していきたい。

第4号議案

平成29年度 特定非営利活動に係る事業会計収支予算書(案)

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

特定非営利活動法人 高浜南部まちづくり協議会

(単位:円)

資金収支の部

科 目	金 額		備 考
I 経常収入の部			
1 事業収入		15,472,072	
1)介護予防に関する事業収入	100,000		前年度参考
2)子どもの健全育成に関する事業収入	35,000		前年度参考
3)地域の防災・防犯に関する事業収入	70,000		前年度参考
4)公共施設の管理等に関する事業収入	14,467,072		南部ふれあいプラザおよび第2プラザ管理受託収入14,267,072円 港小体育館管理収入200,000円 小規模土木工事実施収入800,000円
5)コミュニティービジネス収入	800,000		
2 補助金等収入		8,032,000	
1)交付金収入	7,867,000		市民予算枠4,030,000円 地域内分権推進事業 3,837,000円 生涯教育活動 碧海町町内会51,000円、田戸町町内会59,000円、二池町町内会55,000円
2)受取民間助成金	165,000		
3 公共施設利用料収入		400,720	
1)施設利用料収入	400,720		第2プラザ利用料収入400,000円 南部ふれあいプラザ利用料収入720円
経常収入合計			23,904,792
II 経常支出の部			
1 事業費		20,864,072	
1)チャレンジドの自立支援に関する事業費	603,000		事業計画参照[ア]
2)介護予防に関する事業費	482,000		事業計画参照[イ]
3)子どもの健全育成に関する事業費	531,000		事業計画参照[ウ]
4)地域の防災・防犯に関する事業費	1,696,000		事業計画参照[エ]
5)公共施設の管理等に関する事業	15,880,072		事業計画参照[オ]①～⑤、⑦-
6)地域資源活用事業	1,672,000		事業計画参照[カ]
2 管理費		3,530,300	
1)給料手当	720,000		事業計画参照[オ]⑥ 非常勤職員
2)福利厚生費	5,000		前年度参考
3)会議費	20,000		総会、理事会、役員会など
4)修繕費	110,000		補修ほか
5)旅費交通費	5,000		出張旅費など
6)通信運搬費	500		切手・はがき代など
7)消耗品費	700,000		事務用品、コピー代など
8)燃料費	210,000		ガソリン代など
9)印刷製本費	5,000		事務印刷費
10)減価償却費	120,000		軽自動車など
11)保険料	420,000		自動車保険料、活動保険料など
12)租税公課	609,800		法人税、県、市民税、消費税
13)支払手数料	590,000		税理士報酬など
14)雑費	15,000		前年度参考
3 予備費		463,644	
1)予備費	463,644		
経常支出合計			24,858,016
経常収支差額			△ 953,224
前期繰越金			953,224
差引			0

※科目間の費用の流用を可とする。但し、理事会の承認を要する。

第5号議案

平成29年度 理事・監事選任（案）

太文字は新就任理事、監事を示す

(順不同 敬称略)

	氏名		役職	担当業務・加入団体等
1	神谷 法穂	※	理事	理事長
2	杉浦 盛仁	※	理事	副理事長・防犯グループリーダー
3	水野 輝久	※	理事	副理事長
4	神谷 義国	※	理事	事務局・新事業企画担当リーダー・子どもグループリーダー
5	神谷 環光	※	理事	地元企業代表・平成29年度二池町町内会副会長
6	牧野 和博	※	理事	第2プラザグループリーダー・平成29年度二池町町内会会長
7	都築 英補	※	理事	事務局・PMグループリーダー
8	福島 伸一郎	※	理事	事務局長・防災グループリーダー
9	榊原 四三吉	※	理事	事務局・生きがいグループサブリーダー・PMグループサブリーダー
10	神谷 伸一	※	理事	ふれあい農園グループリーダー・田戸福德会会長
11	田代 清一	※	理事	新事業企画担当サブリーダー
12	清水 恵子	※	理事	事務局・広報グループリーダー・子どもグループサブリーダー
13	内村 克則	※	理事	チャレンジド支援グループリーダー
14	前沢 一則	※	理事	碧海公園グループリーダー・防犯グループサブリーダー
15	水野 厚也	※	理事	防災グループサブリーダー
16	神谷 通夫		理事	事務局・生きがいグループリーダー
17	石川 博		理事	洲崎公園グループリーダー
18	石川 孝司		理事	第2プラザグループサブリーダー・平成29年度田戸町町内会会長
19	橋本 友樹		理事	第2プラザグループサブリーダー・平成29年度碧海町町内会会長
20	國松 伸次		理事	外淵公園グループリーダー
21	浦 栄蔵		理事	碧海クラブ会長
22	中山 諭		理事	港小学区おやじの会会長
23	箕浦 博夫		理事	南中学校校長
24	神谷 理		理事	港小学校校長
25	神谷 直之		理事	港小学校PTA会長
26	三橋 一人		理事	港キッズクラブ会長
27	杉浦 栄子		理事	南部保育園園長
28	杉江 栄子		理事	南部幼稚園園長
29	川口みさ子		理事	高浜婦人の会代表
30	神谷 京子		理事	民生委員
31	岡本 昌也		理事	消防団第二分団長
32	水野 豊文		理事	二池クラブ会長
33	江坂 正行		理事	平成29年度田戸町町内会副会長
34	角谷 國晴		理事	平成29年度碧海町町内会副会長
35	牧野 範之		理事	ふれあい農園グループサブリーダー
36	神谷 義彦	△	監事	高浜市主任児童委員
37	都築 恒夫	△	監事	元副理事長

※印は常任理事